



定例会日程

- 6月 7日 本会議（提案説明）
14日 本会議（一般質問）
16日 市民病院に関する委員会
17日 建設産業委員会
18日 教育福祉委員会
21日 総務環境委員会
22日 議会運営委員会、本会議

初日には、市長から市政運営に対する所信表明後、令和3年度一般会計補正予算など13議案について提案説明を受けました。

14日には、11名の議員が、市政全般にわたる一般質問を行い（2～3面に掲載）、16日から21日には各委員会において付託議案の審査を慎重に行っていました。

22日の最終日には、各委員長が審査結果の報告を行い、市長提出議案11議案を可決しました。また、議員提出議案として、「学校教育におけるデジタルトランジションを適切に進めるための意見書」を可決し、閉会しました。

大垣市議会役員名簿

5月6日に開会された第1回臨時会において、次のとおり決定しました。

議会三役	
議長	石川 まさと
副議長	中田 ゆみこ
監査委員	北野 ひとし

常任委員会			
総務環境委員会（8名）			
委員長	関谷 和彦	副委員長	不破 光司
委員	種田 昌克	委員	中田 としや
委員	空 英明	委員	中田 ゆみこ
委員	川上 孝浩	委員	丸山 新吾
教育福祉委員会（7名）			
委員長	長谷川つよし	副委員長	梅崎げんいち
委員	北野 ひとし	委員	日比野 芳幸
委員	岡本 敏美	委員	石川 まさと
委員	岡田まさあき		
建設産業委員会（7名）			
委員長	近沢 正	副委員長	田中 孝典
委員	はんざわ多美	委員	粥川 加奈子
委員	岩井 哲二	委員	高橋 滋
委員	林 新太郎		
議会運営委員会（7名）			
委員長	空 英明	副委員長	丸山 新吾
委員	はんざわ多美	委員	長谷川つよし
委員	田中 孝典	委員	高橋 滋
委員	林 新太郎		
特別委員会			
市民病院に関する委員会（6名）			
委員長	田中 孝典	副委員長	中田 としや
委員	不破 光司	委員	関谷 和彦
委員	長谷川つよし	委員	岩井 哲二

令和3年度一般会計補正予算などを可決

可決された主な議案

補正予算

【一般会計】

- ◇施設の長寿命化を図るため、お勝山ふれあいセンターの外壁改修費に1980万円を計上するとともに、債務負担行為限度額3920万円を設定。また、総合体育館の排煙設備及び第2体育館床の改修費として6170万円を計上。
- ◇子育て世帯生活支援特別給付金について、低所得のふたり親世帯等へ給付するため、1億4500万円を計上。
- ◇昨年12月に宣言した「ゼロカーボンシティおおがき」の実現に向け、本市における再生可能エネルギーの導入に関する戦略を策定するため、公益財団法人日本環境協会の補助金を財源として、1000万円を計上。
- ◇新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、営業時間短縮要請に応じた事業者に対し、県が支給する協力金への負担金として1億5000万円を計上。
- ◇上石津地域の中学校を統合、再編し、新たに義務教育学校を開校するため、設置場所の上石津中学校校舎の改修に向けた設計委託料として1790万円を計上。
- ◇病院事業会計
- ◇脑手術支援システムの故障に伴い、更新費用3500万円を計上。

水害に備え、団員が水防訓練を実施



6月27日、7月4日の2日に分けて、消防団（水防団）の団員が「月の輪工」などの各工法を実施し、大雨や台風などの出水期に備え訓練を行いました。

- ◇意見書（文面は4面に掲載）
- ◇学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書

△大垣市税条例の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、個人市民税における医療費控除の特例の適用期限を延長するほか、所要の改正を行うもの。

△請負契約の締結について

学習館空調設備改修第II期工事及び小野小学校屋内運動場改築工事について、それぞれ請負契約を締結するもの。

一 般質問

6月14日に
一般質問を行いました

新型コロナウイルスのワクチン接種について

不破
光言

質問・高齢者接種が本格化する中、本市における高齢者の次に優先接種者になる方の接種スケジュールを伺う。県より優先接種業種等の基準が示されたが、本市において医療従事者以外で優先接種対象を検討されているか。また、ワクチン接種が加速し、対象者がも多い年齢ゾーンへのクーポン券の送付方法を伺う。

が示す優先接種の対象者をもとに、大垣市医師会等と協議して進めていく。

デジタル社会の避難所運営等について

答弁…スマートフォン等により、洪水ハザードマップや防災ハンドブックの内容をはじめ、いつでもどこでも気象情報の入手や防災への備えを学ぶことができる大垣市防災ホームページ「大垣防災」を開設した。併せて、市が発令する避難情報や避難所開設状況などをリアルタイムで届ける大垣市LINE公式アカウント「防災情報」を構築し、市民の皆さんのが防災意識の向上と防災情報のデジタル化を進めている。

現状では、災害時に避難者が住所や氏名等を避難者カードに記載し、提出していただくことにより避難状況を把握している。

質問・とこにとれだけの人員や物資を配置すべきかといつたニーズを把握するためには、絶えず出入りする避難者の正確な集計を行う必要がある。このように多忙な避難所運営にDXを活用することによつて、効率化

避難所運営等へのデジタル技術の活用については、今年度から、新たな防災施策や防災対策の課題抽出、可能性調査、課題解決に向けた実証実験を行っていく

答弁 ..児童生徒が安全で安心して学校生活を送ることができるよう平成11年度から昨年度までの間に総額約181億をかけて、小中学校校舎の耐震化をはじめ、トイレの洋式化、普通教室等へのエアコンの設置などに取り組んできた。今年度は小野小学校の屋内運動場の改築と荒崎小学校の外壁改修を進め、来年度は義務教育学校開校による上石津中学校の改修を行うほか、小野小学校及び星和中学校の外壁改修、興文小学校及び青墓小学校のグラウンド改修についても、国の補助

質問・これまでに学校へのエアコン設置やトイレの洋式化など、施設環境の改善に取り組んできた。一方、学校施設の老朽化も進み、屋内運動場の改築やグラウンドの改修など、さまざまな面で施設の更新が追いついていない。早期の対策が必要と考えるが、本市における今後の学校施設整備についての見解を伺う。

答弁…市役所駐車場は来店者用のため、土日祝日は閉鎖しているが、期日前投票やマイナンバーカードの交付申請など市役所で業務を行いう際は利用できる。一方、市役所周辺には民間経営の駐車場があり、大垣公園な

市役所駐車場の土日祝日開放を



小野小学校屋内運動場
(完成予想図)

大垣城などの戦国時代の歴史資産があり、2023年の大河ドラマ「どうする家康」の制作決定を受け、注目度が高まっている。この機会を捉えて西美濃の活性化につながる施策に取り組んでいく。

西美濃DMOは、多様な関係者との合意形成や各種

質問：大垣観光協会は地域連携型DMO「西美濃DMO」に登録された。西美濃圏域の観光振興において何が可能となり、どんな姿を目指すのか。日本史の分岐点となつた戦の跡や寺、古墳などの歴史資産の宝庫である西美濃の地域活性化を担う存在となるよう、西美濃各市町と一層連携強化し、観光振興に取り組まれたい。

これからまちづくりについて

答弁　…元気ハツラツ市の開催や、5月の大垣まつり、8月の水都まつり、10月の十万石まつりの開催により観光客を含めた交流人口の増加や中心市街地の活性化につなげている。また、昨年7月から新型コロナウイルス感染症の影響を受ける飲食店等を支援する緊急措

これからまちづくりについて 質問

…コロナショックにより地域間競争が加速した。リモートワークの一般化により都市部から地方への移動を検討する方が増えていく。本市はそういった方々から選ばれる、魅力あふれるまちづくりをしなければならない。その魅力のひと

近沢 正

データの収集・分析などのマーケティング、マネジメント、プロモーションなどの役割を果たし、地域活性化につなげている。本市では、県及び西美濃地域の市町との広域連携を強固にし、ウイズコロナ、アフターコロナを見据え、西美濃DMOが中心となつて歴史資産を活用した観光地域づくりを進め、西美濃地域全体の活性化に努めていく。

※DX（デジタルトランスフォーメーション）…デジタル技術の活用、情報共有、ネットワーク化することなどにより、人々の生活をより良いものに変革していくこと。
※西美濃DMO…DMOは観光地域づくりを行う舵取り役となる法人をいい、岐阜県西美濃地域の3市9町（大垣市、本巣市、海津市、養老町、垂井町、関ケ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町及び池田町）と大垣商工議会、西濃プロック商工協議会にて構成する西美濃広域組合推進協議会が、魅力あふれる観光資源の集約や、ICTを活用した国内外への魅力発信による観光プロモーション活動を展開すること

置として、路上利用に係る占用許可の基準が国で时限的に緩和された。本市ではこの制度を活用し、「まちなかテラス」として大垣駅周辺の路上利用のほか、公園や広場などの公共空間で、飲食のためのテラス席や販売ブースの設置等を支援する取り組みを行つてゐる。さらに、市民活動団体から提案をいただいている四季の広場を中心とした河川空間にテラス席や販売ブース等を設ける「かわなかテラス」の開催については、県や警察等との許認可の調整を市が一元的に行うなど、伴走型の支援を行つていく。

げている。しかし、本人に支援が必要であるという自覚がないケースもあり、問題が表面化しにくい側面がある。国では、厚生労働省と文部科学省が連携して、「ヤングケアラーの支援に向けた福祉・介護・医療・教育の連携プロジェクトチーム」を立ち上げ、論点の整理やヒアリングなどを経て、今年5月に、今後取り組むべき施策の方向性を取りまとめた。来年度からはヤングケアラー認知度向上キャンペーンが3年間実施される。本市では、国の動向を注視しながら、実態把握や支援の方法を研究していく。

歳以上のひとり暮らしの方が2819人、障害者手帳の交付を受けている方が6594人となっている。また、個別支援計画の策定件数は3398件（策定率約27%）、うち65歳以上のひとり暮らしの方が2425件、障害者手帳の交付を受けている方が789件となっている。引き続き、個別支援計画の策定率向上に向け、広報おおがきや市ホームページのほか、地区社会福祉推進協議会や関係団体等を通じて、要支援者等へ呼びかけていく。また、特定の支援者に過度な負担が生じないよう、地区社会福祉推進協議会等との連携を図りながらお互いに助け合う「互助」の理解が深まる取り組みを支援するなど、より実効性のある計画になるよう努めていく。

答弁 .. 市長が公約に掲げる「デジタル技術を駆使した行政サービスの変革の推進」において、デジタル技術の活用により、市民の皆さんのが生活が便利で快適になり、住んでよかつたと実感できる「選ばれるまち大垣」を目指している。

本市では、RPAの導入を拡大し、行政事務の効率化を図るとともに、AI等を活用した道路面診断システムの導入やドローンを使つた建物点検の実証実験のほか、ビッグデータを活用した課題解決の研究なども行つていく。また、対面や押印、添付書類等が不要な行政手続等からオンライン化を実施し、今後、順次拡大していく。

さらに、職員のデジタルスキルの向上を図るとともに、個人情報保護に関する研修などを実施し、情報セキュリティの更なる徹底に努めていく。

一方、高齢者などデジタル機器の活用に不安のある方には、市民ICT活用研修やICT相談などを利用いただき、相談等できる体制を充実させていく。



大垣東高校で行われた環境SDGsおおがき
未来創造事業スタートアップセミナー

質問　…1万円で1万5千円の買い物ができる50%のプレミアムが付く商品券が6月6日に発売された。早朝より長蛇の列ができ、3時間余りで8千万円分が完売した。市民から「長時間並んだが買えなかつた」「店の選び方が不公平」と不満が続出した。事業の目的、進捗状況、情報公開の状況と課題を伺う。

答弁　・大垣市商店街振興組合連合会主催のプレミアム付商品券発行事業は、新型コロナウイルス感染症の影響による需要の落ち込み等への対策や、中心市街地の活性化につながるものとして本市では事業費の支援を行っている。この商品券の購入には、主催者の予想を大きく上回る多くの方が訪れ、購入の列に並ばれたものの、購入できない方が多く見受けられた。

これを受けて、同連合会において、販売方法や1人当たりの購入冊数など、11月に販売予定の第2弾に向けて見直しが検討されていると伺っている。本市としても、事業の効果がより広く発揮されるよう、引き続き支援していく。

※RPA・・・ロボティック プロセス オートメーション (Robotic Process Automation) とは、人が行う定型的な作業をソフトウェアのロボットが代替えて自動化すること。
※SDGs・・・「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称であり、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標。

意見書 第2回定例会で可決された意見書は次のとおりです。
意見書は国会をはじめ、内閣総理大臣及び関係各大臣等に送付し、実現を要望しました。

学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書

現在、教育の現場では、誰一人取り残すことのない公正に個別最適化され、創造性を育む学びの実現を目指すGIGAスクール構想の一環で、児童生徒に1人1台の情報端末の貸与、並びに校内の高速ネットワーク整備が進められている。また、これらのハード面の取組に加えて、児童生徒の個別最適な学びと協働的な学びの充実や、特別な配慮を必要とする児童生徒の学習上の困難の低減に資するものとして、デジタル教科書の導入も進められようとしている。

GIGAスクール構想に対しては、ICTを活用したオンラインでの授業や宿題の配布、さらにデジタル教科書やデジタルドリルの活用など、各人の状況に合わせた学習を推進することにより、多様な学びの実現と教員の負担軽減などへの期待が高まっている。

一方で、全ての教員が情報端末を活用した一定レベルの授業を行うことができるよう個人情報の取扱い及び管理も含めた教職員の資質の向上が求められる。また、デジタル教科書・教材は、学校から貸与された端末を使い、学校のシステムに接続する必要があり、例えば、転校先でも復習や学びが継続できる環境を整備していくことも重要である。さらに、デジタル教科書のみを使用した場合には、学習の基本能力である読解力の低下が危惧される。

そこで、各自治体において、Society 5.0時代を生きる子供たちに相応しい教育を推進するため、学校教育にICTを浸透させ、さらなる教育の充実を図るためにデジタルトランスフォーメーション（以下、DX）の実現に向けて取り組んでいくべきである。

よって、次の事項について迅速に対応することを強く求める。

- 情報端末の利活用、個人情報の取扱いなど、教育DXに対応する教職員研修の在り方について検討を進めること。
- システムやソフトウェアの整備、情報端末や通信設備の修繕や定期更新など、教育DXに関する学校教育予算の充実・確保とその在り方について検討を進めること。
- 様々な会社の情報端末とデジタル教科書と個人認証システムの互換性を確保するための、統一規格について検討を進めること。
- よく聞き、よく読み、よく書くなどの生涯学び続けるための基本的な学ぶスキルを身につける上で、紙面の活用と対面学習の併用を検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年6月22日

大垣市議会

◆本会議・委員会会議録がご覧いただけます。

本号に掲載された質問・答弁等の詳しい内容については、図書館、市政情報コーナー、市議会ホームページなどでご覧いただけます。

（発行・掲載予定8月下旬）



市議会HP

◆一般質問の録画放映 (ケーブルテレビ)

大垣市議会では、市民の皆さんに議会活動への理解を深めていただくため、各定例会（3月、6月、9月、12月）的一般質問を大垣ケーブルテレビ（11ch）による録画で放映しています。次回の放映は、9月中旬（一般質問が行なわれた週の土・日）を予定しています。

議会だより編集委員会

年4回発行する議会だよりに、市民の皆さんからのご意見やご要望をいただきながら、より良い紙面づくりに努めてまいります。

委員長	川上孝浩
副委員長	不破光司
委員種田昌克	
委員梅崎げんいち	
委員田中孝典	
委員丸山新吾	
委員岡田まさあき	



大垣市議会だよりの
バックナンバーはHP
をご参照ください。

功績をたたえ永年在職議員表彰を伝達

去る6月7日、定例会の開会前に、全国市議会議長会の永年在職議員表彰の伝達があり、石川議長が表彰状の読み上げを行いました。

◇特別表彰 議員30年以上 川上孝浩
◇一般表彰 議員10年以上 不破光司
委員種田昌克
委員梅崎げんいち
委員田中孝典
委員丸山新吾
委員岡田まさあき
滋議員 高橋つよし
議員 長谷川つよし

議場見学

北中学校と西中学校の生徒が、校外学習の一環として議場を見学しました。当日は、ソーシャルディスタンスを確保しながら、議会で行う会議の流れについて説明を受けた後、議場のモザイク壁画「西濃の四季」を鑑賞しました。



6月23日
北中学校1年生(128名)



6月25日
西中学校1年生(44名)
※1年生のうち一部の生徒が見学

令和3年第1回臨時会 議案審議結果一覧

全会一致で可決・承認された議案

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議第43号	令和3年度大垣市一般会計補正予算（第3号）	報第8号	専決処分の報告並びにその承認について
議第44号	大垣市監査委員の選任について	報第9号	専決処分の報告並びにその承認について

令和3年第2回定例会 議案審議結果一覧

全会一致で可決された議案

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議第45号	令和3年度大垣市一般会計補正予算（第4号）	議第51号	請負契約の締結について
議第46号	令和3年度大垣市病院事業会計補正予算（第1号）	議第52号	請負契約の締結について
議第47号	令和3年度大垣市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	議第53号	西南濃粗大廃棄物処理組合規約の変更に関する協議について
議第48号	大垣市税条例の一部改正について	議第54号	市道路線の認定について
議第49号	大垣市手数料徴収条例の一部改正について	議第55号	市道路線の廃止について
議第50号	大垣市道路の構造の技術的基準を定める条例の一部改正について		

賛否が分かれた議案

議案番号	議案名	議決結果	議会内統一会派												議会内 統一会派							
			議長 石川まさあき	空 英明	長谷川つよし 新太郎	林 日比野芳幸	田 中孝典	関谷 和彦	近沢 正	不破 光司	種田 昌克	梅崎 げんいち	中田 ゆみこ	川上 孝浩	高橋 滋	岩井 哲二	岡本 敏美	丸山 新吾	粥川 加奈子	北野 ひとし	はんざわ 多美	中田 としや
市議第3号	学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書	可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×

○=賛成、×=反対 議長は採決に加わらないため、斜線としています。